

当院において、もやもや病と診断されバイパス手術を施行された方 およびそのご家族の方へ

— 「もやもや病バイパス手術後の MRI、脳血流シンチグラフィの有用性についての検討」

へ

ご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 放射線科 助教 檜垣 文代

1) 研究の背景および目的

もやもや病に対して、岡山大学脳神経外科ではバイパス手術が行われています。バイパス術後には MRI 検査、脳血流シンチグラフィが施行され、術後評価が行われています。バイパス術後の MRI、脳血流シンチグラフィの画像所見は多彩であり、血流動態による変化や予後との相関関係が推測されていますが解明されていません。そのため、バイパス術後の MRI と脳血流シンチグラフィの画像所見の有用性について検討します。

2) 研究対象者

2008 年 7 月から 2022 年 8 月までの期間に岡山大学病院脳神経外科においてもやもや病に対してバイパス手術を受けられた方を研究対象とします。

3) 研究期間

倫理委員会承認後～2025 年 3 月 31 日

4) 研究方法

当院においてもやもや病バイパス手術を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに MRI および脳血流シンチグラフィの画像を評価します。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、家族歴、既往歴
- ・ 診察所見、MRI と脳血流シンチグラフィの画像データ、画像データに基づく画像所見、血液検査結果

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院放射線科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 放射線科

氏名：檜垣 文代

電話：086-235-7313（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-235-7316